

山名	年	山域	登山隊名	記録タイトル	執筆者	翻訳者	掲載号	
アビ・ガミン(Abi Gamin/7,355m)	2003年	Central Garhwal	インド海軍登山隊	「カメット(Kamet/7,756m)、アビ・ガミン(Abi Gamin/7,355m)ツイン峰挑戦」	サティアプラタ・ダム/Satyabrata・Dam	三森 茂充	393号	
アルガン・カンリ(Argan Kangri/6,789m)	2003年	Eastern Karakorum	インド女性隊	「未知の東部カラコルム アルガン・カンリ(Argan Kangri /6,789m)登頂」	リタ・ゴンブ・マルワ/Rita Gombu Marwah	菅原 愛里	399号	H.J.Vol.60より
南バイハリジョット(Baihali Jot South/6,294m)	1978年	Lahaul(Chamba)	明治大学駿山岳部インド ヒマラヤ登山隊	「1978ヒマチャール2つの記録 南バイハリジョット/ Baihali Jot South初登頂(無名峰6294峰)」	佐原 正行		90号	
バルナジII峰(Barnaj-II/6,290m)	1977年	Kishtwar	広島山岳会 キシュトワール登山隊	「広島山岳会 キシュトワール・ヒマラヤEXP.1977」	名越 実		75号	
バギラッティII(Bhagirathi II/6,512m)	1980年	Western Garhwal	群馬女子ガングトリ登山隊	「女だけの小さな会のヒマラヤ登山バギラッティII/Bhagirathi II」	安中 秀子		110号	
バギラッティII(Bhagirathi II/6,512m) サトパント(Satopanth/7,075m)	1983年	Western Garhwal	山学同志会	「バギラッティII/ Bhagirathi II&サトパント/Satopanth 1983年の記録」	大宮 求		144号	
ブリクパント(Burigupanth/6,772m)	1982年	Western Garhwal	泉州山岳会インド・ヒマラヤ登山隊	「登頂 ブリクパント1982BHRIGU PANTH (6772m)」	山倉 康次		138号	
CB11 (6,044m)	1978年	Lahaul(CB)	JFMA(Japan Frontier Mountaineering Association) CB11 踏査隊	「1978ヒマチャール2つの記録CB11(6044m)初登頂」	大関 雅且		90号	
CB54 (6,096m)	1984年	Lahaul(CB)		「インドヒマラヤ・ラホール山群 CB54 初登頂」	Robin Hamer	吉田 壽司	163号	
チャムセル・カンリ(Chhamser Kangri/6,622m)	1995年	Rupshu(W)	インド隊	「ラダック南東部3つの山を登る1995年 夏の記録」	ハリッシュ・カパディア/Harish Kapadia	菅原 愛里	288号	
チャンガバン(Changabang/6,864m)	1976年	Eastern Garhwal	チャンガバン登攀隊	「チャンガバン 1976クールなクライマーの成功」	大野 晴美		65号	
チョング・クムダン(Chong Kumdan/7,071m)	1991年	Eastern Karakorum	英印チョング・クムダン合同踏査隊	東部カラコルム最後の未登頂ヒマラヤ山群 1991年英印合同隊の記録 「チョング・クムダン/ Chong Kumdan陥つ」 「ボーン・ストレイ(後の道の最後の山)」	ハリッシュ・カパディア/Harish Kapadia ニコル・ボーグス/John Boggs		249号	1991年「Mountain」 Vol.142より
チョング・クムダン氷河/ Chong Kumdan Glacier	1989年	Eastern Karakorum	インド隊 (The Chong Kumdan Exp. 1989)	「東部カラコルムの知られざる谷をさぐる チョング・クムダン氷河」	ハリッシュ・カパディア/Harish Kapadia		219号	
ガングスタン(Gangstang/6,162m)	1973年	Western Lahaul	インド隊	「ラホール・ヒマラヤ ガングスタン(Gangstang/6,162m)登頂記」	S.K.ロイ/S.K.Roy		75号	
ギャガール(Gyagar/6,400m)	1989年	Spiti	インド隊 (Lingti Valley Exp. 1989)	「スピティの知られざる谷をさぐる ギャガール(Gyagar/6,400m)初登頂」	Dhireh Pania		219号	
ハリディオール(Hardeol/7,151m)	1974年	Eastern Garhwal	インド・ニュージールランド隊	「ハリディオール/ Hardeol 7151mの悲劇」	沖 允人		45号	
ハロン峰(Harong-E/6,362m)	2004年	Pangong Range	中京山岳会インド・ヒマラヤ・ハロン峰/ Harong-E登山隊	「インド、中国国境の長大な湖と山」	沖 允人		396号	
カラカ(Kalanka/6,931m)	1975年	Eastern Garhwal	上市峰窓会登山隊	「ガルワール・ヒマラヤ <カラカ初登頂>」	田辺 郁夫		49号	
カメット(Kamet /7,756m)	2003年	Central Garhwal	インド海軍登山隊	「カメット(Kamet /7,756m)、アビ・ガミン(Abi Gamin /7,355m)ツイン峰挑戦」	サティアプラタ・ダム/ Satyabrata・Dam	三森 茂充	393号	
カルチャクンド(Karcha Kund/6,632m)	1980年	Western Garhwal	登攀会インド・ガングトリ登山隊	「GANGOTORI '80KHARCHAKUND」	山中 芳樹		106号	
ケダルナート(Kedarnath/6,840m)	1981年	Western Garhwal	東京アルコウ会	「ケダルナート峰の南面1981年5月の記録」	前田 文彦		123号	
ケダルナート・ドーム(Kedarnath Dome/6,831m)	1980年	Western Garhwal	インド 単独登山	「ただ1人のケダルナート・ドーム」	K・K・デー	沖 允人	155,156 ,158号	
KR4 (6,340m)	1983年	Lahaul(KR)	東京農業大学農友会探検部インドヒマラヤ遠征隊	「セントラル・ラホール KR4(6,340m)・KR5(6,258m)登頂」	塚本 剛正		147号	
KR5 (6,258m)	1983年	Lahaul(KR)	東京農業大学農友会探検部インドヒマラヤ遠征隊	「セントラル・ラホール KR4(6,340m)・KR5(6,258m)登頂」	塚本 剛正		147号	
ラゴ峰(Lapgo/6,405m)	1995年	Rupshu(W)	インド隊	「ラダック南東部3つの山を登る1995年 夏の記録」	ハリッシュ・カパディア/Harish Kapadia	菅原 愛里	288号	
ルス・カンリ(Lungsar Kangri/6,666m)	1995年	Rupshu(W)	インド隊	「ラダック南東部3つの山を登る1995年 夏の記録」	ハリッシュ・カパディア/Harish Kapadia	菅原 愛里	288号	
ナンダ・カート(Nanda Khat/6,611m)	1983年	Eastern Garhwal	岩と雪の会 ナンダ・カート/ Nanda Khat登山隊1983年	「再び神々の居所を目指してNANDA KHAT 1983」	尾形 好雄		145号	
ニルカンタ(Nilkantha/6,596m)	1961年	Western Garhwal	インド・ニルカンタ/ Nilkantha登山隊	「ニルカンタ登頂」(NILAKANTHA)から抄訳	N.KUMAR	沖 允人	37号	
ニルカンタ(Nilkantha/6,596m)	1990年	Western Garhwal	イギリス隊	「ニルカンタ(Nilkantha/6,596m) ガルワールの怪峰 1990年英国隊の記録」	ROY LINDSAY		248号	H.J.Vol.47より
ニエギエ・カンサン(Nyegyi Kangsang/7050m)	1990年	Arnachal Himalaya	インド隊	「ニエギエ・カンサン(Nyegyi Kangsang/7050m)初登頂」	COL.M.P.YADAV	菅原 愛里	299号	
パドマナブ(Padmanabh/7,030m)	2002年	Eastern Karakorum	インド・日本合同カラコルム登山隊	「パドマナブ/ Padmanabh慈悲深き神」	ハリッシュ・カパディア/ Harish Kapadia	中川 裕	371号	

パンチ・チュリ(Panch Chuli- I /6,355m)	1992年	Eastern Garhwal	英印合同パンチ・チュリ/ Panch Chuli- I 登山隊	「東部クマオンの魅惑の山群 パンチ・チュリ」			251号		
パブラン(Phabrang/6,172m)	1972年	Western Lahaul	滋賀県山岳連盟・滋賀岳連第二次ヒマラヤ遠征隊	「パンジャブ・ヒマラヤ特集その3 パンジャブヒマラヤ遠征隊概要報告」	滋賀県山岳連盟・滋賀岳連第二次ヒマラヤ遠征隊		29号		
パブラン(Phabrang/6,172m)	1972年	Western Lahaul	東京電機大学Ⅱ部山岳部OB会ヒマラヤ遠征隊	「パンジャブ・ヒマラヤ特集その4 パンジャブの山-1972年夏」	大塚 藤一		29号		
リモⅠ(Rimo-Ⅰ/7,385m)	1985年	Eastern Karakorum	シアチェン印英合同遠征隊	「THE SIACHEN INDO-BRITISH EXPEDITION 1985<1> シアチェン紀行」		吉田 憲司	188号	「Indian Mountaineer」Vol.17より	
リモⅡ(Rimo -Ⅱ/7,169m) 編注→7373m	1985年	Eastern Karakorum	シアチェン印英合同遠征隊	「THE SIACHEN INDO-BRITISH EXPEDITION 1985<2> シアチェン紀行」		吉田 憲司	188号8→9	「Indian Mountaineer」Vol.17より	
リモⅢ(Rimo -Ⅲ/7,233m)	1985年	Eastern Karakorum	シアチェン印英合同遠征隊	「インド領・東部カラコルムリモ-3峰/ Rimo -Ⅲ初登頂」	ハリッシュ・カパディア/ Harish Kapadia	沖 允人	169号		
リモⅣ(Rimo -Ⅳ/7,169m)	1984年	Eastern Karakorum	インド軍技術部登山隊	「インド領・東部カラコルム リモ山群の教座に登頂」	G.K.Sharma		166号	H.J.Vol.41 1983/84より	
ルケルー(Rukheru/6,050m)	2004年	Ladakh	中京山岳会インド・ヒマラヤ・ハロン峰登山隊	「パンゴン山脈とラダック山脈の山々 成功だった、しかし・・・2004年8月」	沖 允人		397号		
サセル・カンリⅠ(Saser Kangri Ⅰ/7,672m)	1946年	Eastern Karakorum	イギリス隊	「サセル・カンリ、東部カラコルム 1946」	J.D.M ロバーツ/J.D.M.Roberts	沖 允人	83号	H.J.Vol. X XⅣ 1947より	
サセル・カンリⅠ(Saser Kangri Ⅰ/7,672m)	1990年	Eastern Karakorum	印台合同登山隊	「黄金の大地の山 サセル・カンリⅠ峰(Saser Kangri Ⅰ/7,672m)」			228号		
サセル・カンリⅣ(Saser Kangri Ⅳ/7,364m)	2003年	Eastern Karakorum	インド海軍登山隊	「黄色の大地の女神を鎮める サセル・カンリⅣ(Saser Kangri Ⅳ/7,364m)登頂」	サティアブラタ・ダム/ Satyabrata・Dam	ウツバリ たい子	394号		
サトパント(Satopanth/7,075m)	1982年	Western Garhwal	小樽インドヒマラヤ登山隊	「サトパント峰-1982年-Mt.SATOPANTH(7,075m)」	戸谷 薫		135号		
サトパント(Satopanth/7,075m)	1983年	Western Garhwal	山学同志会	「バギラッティⅡ/BhagirathiⅡ&サトパント/ Satopanth 1983年の記録」	大宮 求		144号		
サトパント(Satopanth/7,075m)	1983年	Western Garhwal	婆娑羅衆ガングトリキャンプ隊	「北へ北へ頂へ 夢馳せた追憶の日々」	三原 洋子		225号		
サトパント(Satopanth/7,075m)	1995年	Western Garhwal	岩と雪の会サトパント/ Satopanth登山隊	「ガンガの源流を訪ねて サトパント1995年」	尾形 好雄		291号		
サラ・シュワ(Sara Shuwa c./6,238m)	1995年	Rupshu(W)	足利工業大学山岳部インド・ヒマラヤ学術登山隊	「サラ・シュワ/ Sara Shuwa峰初登頂」	沖 允人		292号		
シプリン(Shivling/6,543m)	1980年	Western Garhwal	兵庫県労働者山岳連盟日印友好シプリン登山隊	「GANGOTORI ' 80SIVLING」	岩佐 正敏		106号		
シアチェン氷河/Siachen Glacier	1996年	Eastern Karakorum	シアチェン氷河インド遠征隊	「シアチェン氷河インド遠征隊 '96の記録」 編注→Lokhzung(6,009m)Chogam(6,250m)Stos(6,005m)等5座に登頂。	ハリッシュ・カパディア/ Harish Kapadia	菅原 愛里	309号		
シニオルチュー(Siniolchu/6,887m)	1994年	Sikkim	東北大学シッキム・ヒマラヤ学術登山第一次遠征隊	「シニオルチュー/ Siniolchu偵察」	能勢 真人		273号		
シニオルチュー(Siniolchu/6,887m)	1995年	Sikkim	東北大学医学部シッキム・ヒマラヤ学術登山隊	「シニオルチュー/ Siniolchu登頂」 「シニオルチュー/ Siniolchu登頂白いピラミッドへ」	平泉 宣 大田 尚志		288号		
スピティ/Spiti	1987年	Spti	インド隊	編注→Lama kyent(6,040m)Pari Lungbi(6,166m)Labrang(5,900m)Runse(6,175m)Geling(C,6.100m)Gyadung(6,160m)に登頂している。内5座が初登(Pari Lungbi以外)	ハリッシュ・カパディア/ Harish Kapadia	楠田 愛里	245号		
スジティラ西峰(Sujtilla W/ 6,373m) 編注→Suitilla	2002年	Eastern Garhwal	インド海軍登山隊	「東部ガルワール・ヒマラヤ スジティラ(Sujtilla)西峰6,373m登頂-2002年」	サティアブラタ・ダム/ Satyabrata・Dam	中村 保	382号		
スワルガロヒニⅠ(Swargarohini-Ⅰ6,252m)	1990年	Western Garhwal	ネルー登山学校隊	「西部ガルワール・ヒマラヤ スワルガロヒニⅠ峰/ Swargarohini-Ⅰ初登頂記録」	SON.LDR.A.K.SINGH		250号	H.J.Vol.47より	
タルコット(Tharkot/6,099m)	1977年	Eastern Garhwal	日本山岳会ガルワール・ヒマラヤ遠征隊	「タルコット峰(Tharkot/6,099メートル)登頂」	檜山 隆		81号		
トリムキ・パルレバット(Trimukh Parbat/6,422m)	1990年	Western Garhwal	インド隊(ザ・マウンテンニアーズ)	「未知の谷を探る」	トリムキ・パルレバット/ Trimukh Parbat ハリッシュ・カパディア/ Harish Kapadia	寺沢 玲子	226号		
ヴァスキ・パルレバット(Vaski Parbat/6,792m)	1979年	Western Garhwal	東部ウェールズ・ヒマラヤ登山隊	「ヴァスキ・パルレバット'79年 東部ウェールズ・ヒマラヤ登山隊の記録」	N.G.クレーバー/N.G. Klaber		212号	H.J.Vol.37より	
ヴァスキ・パルレバット(Vaski Parbat/6,792m)	1980年	Western Garhwal	立命館大学山岳会ガルワール・ヒマラヤ遠征隊	「ヴァスキ・パルレバット'80年/ Vaski Parbat'80 東壁から5日間のアルパイン・スタイル」			212号	「岩と雪」81,82号、「山岳」1981年版	
ヴァスキ・パルレバット(Vaski Parbat/6,792m)	1985年	Western Garhwal	フランス隊	「ヴァスキ・パルレバット'85年/ Vaski Parbat'85フランス隊の北西稜の記録」			212号	H.J.Vol.42より	
踏査記録									
アルナチャル/Arunachal・ディバン川/Dibang R	2000年	Arnachal	東京農業大学農友会探検部ディバン川探検選行隊	「アルナチャル/ Arunachal深部へディバン川/ Dibang R探検選行隊偵察報告」	大津 広策		354号		
東部ガルワール/Eastern Garhwal	1997年	Eastern Garhwal	インド隊	「伝説の中の迷走 東部ガルワール・パドリナート寺院南側」	ハリッシュ・カパディア/ Harish Kapadia	寺沢 玲子	321号	H.J.Vol.52より	
カラコルム峠/Karakoram Pass	1997年	Eastern Karakorum	インド隊	「カラコルムの"絹の路"を辿って」 ポール・ハリス	Paul Harris		322号	H.J.Vol.54より	